



凡 例

輪郭構造
滑落量と側方量

- 新鮮なまたは開析されていない冠頂をもつ滑落崖
- 部分的に開析されている冠頂をもつ滑落崖
- 冠頂が著しく開析された滑落崖
- 冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑落崖
- 開析されて無くなってしまった冠頂・滑落崖の推定復元位置
- 共通の冠頂をもち、互いに反対方向に向く滑落崖
- 中・緩斜の流れ盤すべり面が地表に露出し、滑落崖にあたる急量を呈しない斜面、冠頂は尾根の反対側斜面とすべり面との交線である。
- 後方量、多重後縁等

移動体の輪郭・境界

- 後方に滑落崖があり、移動体の輪郭が明瞭なし判定可能
- 後方の滑落崖は明瞭であるが、移動体の輪郭の判定が困難
- 滑落崖はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部（不安定土塊）が残存している
- ほかの移動体や堆積物におおわれた部分
- 斜面体の移動の初期状態、基岩から分離していないとしても不安定域・移動域と推定される範囲
- 斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘
- 脚部縁・前制域下縁

内部構造

- 二次・小滑落崖、崖縁の開析程度に応じて輪郭構造の場合と同様に表わす
- サブユニットの境界、内部(二次)移動体輪郭
- 移動体内の小尾根
- 幅の広い溝状凹地、亀裂
- 幅の狭い溝状凹地、亀裂
- 雁行亀裂
- 線状窪地・小谷底縁、→は谷の出口または谷底の傾斜方向
- 池
- 水のない窪地
- 膨隆地の前縁

移動方向等

移動体の主移動方向。

- すべり
- クリープ（匍行）
- 流れ・押し出し
- 落石など
- 前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向
- 元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向

その他

- 邊急線
- 活断層（地すべりを変位させている顕著な断層）
- 地層面等および節理・断裂の走向・傾斜

行政区画 索引図

青森県

1. 西津軽郡 2. 北津軽郡 3. 五所川原市

()内は所属20万分1図の図名

1:50,000 金 木

この地図の作成に当たっては、建設省国土院発行の5万分の1地形図を使用しました。
(承認番号) 昭62. 総使 第15号

許可なく複製を禁ずる

(第一刷) 緑川地図印刷株式会社 調製
(第二刷) 内外地図株式会社 調製

LM-78